

# 厚真中央小だより

## 《学校教育目標》

- ・強く(強い心を持つ子ども)
- ・正しく(正しい心を持つ子ども)
- ・明るく(明るく優しい心を持つ子ども)

## 人との関わりの中で成長を

厚真町立厚真中央小学校  
校長

7月6日の休み時間、「縦割り班活動」があり、グループごと自分たちが決めた遊びを行いました。昨年度は、年度当初には縦割り班活動を行う予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の広がりにより活動が十分にできませんでした。今年度も年度初めに新型コロナウイルス感染症の心配があり、停止していましたが、6月末から活動を開始しました。



体育館でドッチボール、グラウンドで鬼ごっこ、ホールでだるまさんがころんだ、ハンカチ落とし等、考えた遊びを1～6年生が混じった10人ほどのグループで行いました。1年生も楽しめるように高学年が配慮したり、転んでしまった子を保健室に連れて行ったりする姿も見られました。日頃より学年関係なく子供たちのつながりが感じられる学校だと思っていますが、自分からなかなか輪に入ることが苦手な子供たちもいますので、こうした取組を通して楽しみながら人とのつながりを学ぶことはとてもいいことであると感じます。汗だくで鬼ごっこをする子、高学年の速いボールに必死で逃げる子、自分のところにハンカチがおかれないかドキドキしている子、どの子も笑顔で中休みを終える姿を見て嬉しくなりました。

先生方は、高学年にほぼ任せながら、担当のグループの様子を見ています。子供たちの自主性を育むよい取組にしていくためには、場面によって声をかけたり指導を行ったりすることも必要となります。それを続けることで高学年は責任感や様々な子への優しさが育ち、低学年と一緒に活動する楽しさを感じながら協力する気持ちや、上の学年へのあこがれのようなものが育ってくるのだと思います。この取組が多くの子供たちにとって学校の楽しさに繋がったり、人との関わり方を学んだりし、成長できる取組となるよう学校全体で進めていきます。



人との関わり方は、いじめの問題とも大きな関連があります。旭川で起きたいじめの問題については胸を痛められた方も多く、中央小学校はどうだろうとご心配をかけたことと思います。本校においては、6月にアンケート調査を実施し、一件一件教育相談を行いながら対応したところです。いじめについては、内在しているものも考えられることから子供たちとの対話を大切にするとともに、日常の様子を保護者の皆様の協力も得ながら多くの目で見ていくことを続けていきます。また、子供たち自身が人との関わり方を身に付けていくことも不可欠です。多くの人と接しながら自分との違いを認め



尊重し、他者とよりよい関係を築いていける資質、能力を育てていくことも重要となります。仲のよい友達だけではなく、学級、他学年といろいろな関わりが子供たちの経験となります。もちろん、うまくいかない時もありますので、大人が見守ったり、時には適切に関わったりし、子供たちの心と向き合いながら乗り越えさせていきたいものです。

心が満たされない状態が負の感情を生み、他への攻撃につながってしまうように思います。学校ができることは学習だけではなく、多くのことを経験させる中で子供たちの心を育てることだと思っています。家庭でしかできないことの一つは、家族の愛情を子供たちに伝えることで心を育てる

ことではないでしょうか。何年生であっても子供たちの話をじっくりと聞いてあげる時間は、子供たちの心の成長に大切な時間となります。

今日で1学期は終了です。夏休みが子供たちにとって有意義なものになってほしいと願っています。1学期のお子さんの成長を感じながら、ゆっくりと話をする時間をとってみたいかがでしょうか。私も娘と話をする時間を作りたいと思っています。



7月から始まったプール学習ですが、9月初旬まで続きます。この夏休みの期間中に是非1回くらいは練習する機会をもってもらいたいと思います。水に入るほど、少しずつ上達していきます。

プール学習も含めた体育の授業、校外へ出て行う学習等は、とても体力を使います。今の季節は暑さもあり、体力の消耗を早めます。遅くまで起きていたり、朝ご飯を食べないで午前中の体育やプール学習、校外学習に参加した児童は体調不良を訴えたり、貧血の症状が出てしまうことが大変多いです。子ども達の健康のために、2学期も「早寝早起き朝ご飯」にご協力ください。

夏休み中もエネルギーを補給していないと朝から元気に遊べません。



### 【通知表の内容変更について】

#### 教科の評価の基準の変更について



今年度より、通知表「きぼう」の「学習のようす(教科学習欄)」の評価(A・B・Cのつけ方)について、B「目標を概ね達成」とC「目標を達成するまでに努力が必要」の境界を変更することとしました。評価の観点と方法はこれまでと変わりませんが、Bの最低基準が前年より上がります。

今回の変更により、単純に昨年のもので比較できないことがあります。BやCの数で判断するのではなく、どの観点に成果や課題があるのかという視点でご覧いただき、褒めたりご助言したりしていただければと思います。

## ふるさと学習



7月に入り、5年生は6月に田植えした田んぼの稲穂の観察、そして7日(木)には、○×地区の○□ハスカップ農園にハスカップ体験に行きました。厚真町特産のハスカップについての理解を深めるとともに、新鮮な摘みたてのハスカップを味わうこともできました。

11日(月)は、2年生がフォーラムビレッジの環境保全林へ「森の生き物探索」に行きました。講師には○×大学の□□△指導員の方をお招きして、厚真の森の中の生物についてご指導いただきました。



19日(火)には、4年生が○×△□○でサーフィン体験しました。初めて体験する子が多く、ぎこちないながらも真剣に挑戦しようとする子ども達の輝きが見られました。



「ふるさと教育(学習)」では、厚真町教育委員会・ふるさと教育推進コーディネーター(○△co)を中心として、町内外の多くの方々のご協力を得て、活動を進めています。

厚真町内の小学校では、8月□△日(○)・△○日(×)を「学校閉庁日」としています。夏季休業中の土日・祝祭日や学校閉庁日に、緊急に学校への連絡が必要なときは、教育委員会へご連絡ください。以下の電話番号から「教育委員会」をお呼び出してください。

【厚真町役場代表番号 ☎ 〇〇-××××】

夏休み中に、児童が新型コロナウイルス感染症に罹患した(診断された)場合は、学校までお知らせください。

## 8~9月上旬の行事予定

		下校バス		
日	曜	行 事	日課	
17	水			
18	木	2学期始業式 5時間特別日課	⑤	
19	金		6	
20	土			
21	日	町民体育祭		
22	月	スクールカウンセラー	5	
23	火	芸術鑑賞会	6	
24	水		6	
25	木	△年宿泊学習① ◎年中学校体験	5	
26	金	△年宿泊学習②	6	
27	土			
28	日			
29	月	専門委員会	5	
30	火	5時間特別日課 厚真町教育研究所部会	⑤	
31	水		6	
9/1	木	5時間特別日課 避難訓練(〇〇)	⑤	
2	金	〇年コミュ科交流 □年着衣水泳	6	
3	土			
4	日			
5	月	□年ふるさと学習 (森の魅力)	5	
6	火	胆振防災教育デー 〇年人権教室 △□年遠足	6	
7	水	スクールカウンセラー 来校	6	
8	木	〇〇年遠足	5	
9	金		6	
10	土			
11	日			
12	月	クラブ(4) 〇年ふるさと学習	5	
13	火	※△△年遠足予備日 (〇△年弁当持参日) □年ふるさと学習	6	
14	水	※〇〇年遠足予備日 (□×年弁当持参日)	6	